



廿日市市立佐伯中学校 令和7年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

10月号 (No.16)

令和7年

10月10日(金)

ソフトテニス部

9月13日に、大竹市の晴海運動公園テニスコートで、第23回大竹市近郊秋季中学ソフトテニス大会が行われました。平本・山口ペアは2回戦で惜しくも敗退したそうですが、稲井・齊藤ペアが第3位に入賞しました。おめでとうございます。

男子ソフトテニス部には、津田市民センター長(昨年度まで阿品台中学校長)の川本さんが、臨時コーチとして週に数回来校され、ご指導いただいています。

選手は技術がメキメキと上達し、挨拶の声も大きくなりました。中体連秋季大会の結果に期待しています。



奉仕作業

9月27日に、保護者の皆様や地域学校協働本部の皆様にご協力いただいて、生徒と一緒にグラウンドやテニスコート、体育館周りを清掃しました。3年生は、高校のオープンスクールと重なってしまい、参加者は少なかったのですが、総勢90名以上が集まりました。生徒は部活動ごとに分担して整備作業を行いました。

雑草がとても手ごわい状況でしたが、PTAの役員さんが事前に土を掘り起こしてくださったおかげで、とても草が抜きやすかったですね。

閉会行事で、環境委員長が今回の奉仕作業を90点と評価しました。皆さんのおかげで、使いやすい環境になりました。ありがとうございました。



親善野球大会

9月27日に、佐伯高校女子野球部 VS 佐伯中学校の親善野球大会が行われました。昨年度に続いて2回目の親善試合でしたが、場所を佐伯中から HIROHAI 佐伯総合スポーツ公園の野球場に移し、施設の方の全面協力で、電光掲示板も利用し、アナウンスも付けてパワーアップした大会になりました。両校の選手の氏名やポジションも掲示板に掲示されていました。(プロ野球カープの2軍の試合と同じ掲示でしたね。)



ベンチの様子



佐伯中チャンス到来



素敵な掲示に感謝



アナウンスも上手でした



状況を見守る応援団



高校生と記念写真



両校試合後の握手



応援に駆け付けた生徒たち



応援に駆け付けた生徒たち

結果は4対11で負けてしまいましたが、親善大会らしく最後は全員が笑顔で終わりました。一方的な展開になるかと思いきや、粘りもみせていましたね。応援に来ていた生徒たちも楽しんでいました。

今回は野球をとおして佐伯高校と交流しましたが、7月には SAEKI QUEST で、3年生が審査員としてお世話になりました。いずれも佐伯高校を身近に感じる行事でしたね。

親善野球については、来年も実施しましょうと佐伯高校や施設の方にも伝えましたので、楽しみにしてください。

※中国新聞デジタル版には、この行事の記事が載っていますのでご覧ください。